

ワールドモトクロス 第5戦@SUGO #11 S.ラモン - チームスズキ・WMX (Motul)2位獲得！ (5/20-21)

曇空から時折雨の降る曇天の土曜日から一転、快晴の21日(日)、宮城県のスポーツランドSUGOでモトクロス世界選手権シリーズ第5戦日本グランプリが開催された。世界を闘うライダー達の華麗なライディングが17,000人も観客の前で、展開された。MOTULは、チームスズキ・ワールドモトクロスをはじめ、YAMAHAのJUBILOレーシングチームなど多くのチームをテクニカル・サポートを提供。#11 S.ラモン(チームスズキ・ワールドモトクロス)はMX1の第2ヒートで2位表彰台を獲得した。

** オイル情報 **

MX1、MX2、それぞれのクラスとも、2ストロークエンジンと4ストロークエンジンの混走がレギュレーションとなっていますが、トルクの太さからくる走り易さ=好リザルトから、ワールドモトクロスでは全てが4ストロークになっています。

4ストローク・シングルシリンダーのレーシングエンジンで求められるオイルには、オイルのフリクションロスを減らすために低粘度でありながら、1ヒート40分に及ぶレース中に繰り返されるアクセルのオン・オフにも粘度が低下せず、ピストンの密閉性を保持する事、高回転、高負荷な条件下で金属面の磨耗を防止する事等が求められます。その要求は、究極の高性能エンジンオイルでもあると言えます。

今回、YAMAHAのジュビロレーシングチームのご協力で使用オイルを公開させて頂く事になりました。

YAMAHA YZF450FMに使用したエンジンオイルは、MOTUL 300V 4T ファクトリーライン 5W30。今春リニューアルされた二輪用300Vの一般市販品です。絶対の信頼で、ファクトリーに選ばれたMOTULを是非お試しください。

